

令和 6 年分
（ 年 月 日開催分）

収 支 報 告 書

（ふ り が な）

1 政治団体の名称

〒 584-0040

2 主たる事務所の所在地

3 代表者の氏名

4 会計責任者の氏名

とんだばやしやくざいしれんめい

富田林薬剤師連盟

大阪府富田林市かがり台20-8

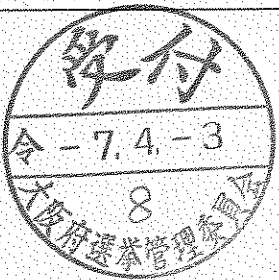
遠山 典男

遠山 幸男

事務担当者の氏名

（電話）

（電話）



資金管理団体の指定の有無



有



無

公職の種類

（ 現 ・ 候 ）

（選挙区）

選挙区

資金管理団体の届
出をした者の氏名

資金管理団体の指定の期間

令和 年 月 日から

令和 年 月 日まで

「□」内には、該当するものに「✓」を記入すること。

政治団体の区分



政

党



政

党

の

支

部



政

治

資

金

団

体



政

治

資

金

規

正

法

第

18

条

の

2

第1項の規定による政治団体



そ

の

他

の

政

治

団

体



そ

の

他

の

政

治

団

体

の

支

部

活動区域の区分



2

以

上

の

都

道

府

県

の

区

域

等



同

一

の

都

道

府

県

の

区

域

内

国会議員関係政治団体の区分



政

治

資

金

規

正

法

第

19

条

の

7

第

1

項

第1号に係る国会議員関係政治団体



政

治

資

金

規

正

法

第

19

条

の

7

第

1

項

第2号に係る国会議員関係政治団体

公職の候補者
の氏名

公職の種類

（ 現 ・ 候 ）

国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間

令和 年 月 日から

令和 年 月 日まで

団体コード	年分	届出年月日	解散年月日	告示用コード
TK0126	R 0 6 R	0 7 0 4 0 3	R	3 0 9 5 7 0

2074

収 支 の 状 況

(その2)

1 収支の総括表

収	入	総	額			十億			百万			千			円
(前 年 か ら の 繰 越 額)									4	4	4	5	8	9	2
(本 年 の 収 入 額)									3	2	2	6	0	8	2
(本 年 の 収 入 額)									1	2	1	9	8	0	9
支	出	総	額												
翌 年 へ の 繰 越 額									9	4	9	9	1	6	
翌 年 へ の 繰 越 額									3	4	9	5	9	7	6

2 収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費

金	額			十億			百万	1	1	2	7	千	0	0	0
員数（党費又は会費を納入した人の数）														8	9

(2) 寄 附

ア 寄附 (イを除く。) の区分	金 額	備 考
(ア) 個 人 か ら の 寄 附	十億 百万 千 円	
(うち 特 定 寄 附)		
(イ) 法 人 そ の 他 の 団 体 か ら の 寄 附		
(ウ) 政 治 団 体 か ら の 寄 附	9 2 4 0 0	
小 計 (ア) + (イ) + (ウ)	9 2 4 0 0	
(寄附のうち寄附のあつせんによるもの)		
イ 政 党 匿 名 寄 附		
合 計 (ア+イ)	9 2 4 0 0	

(その6)

(6) その他の収入 郵便貯金利息												
摘 要			金 額								備 考	
			十億		百万		千		円			
こ の 頁 の 小 計												
1 件 10 万 円 未 満 の も の									4	0	9	/
合 計									4	0	9	

(その7)

(7) 寄 附 の 内 訳					寄附者の区分		1. 個人 2. 法人その他の団体 ③ 政治団体	
寄附者の氏名 (団体にあつては、その名称)	金 額				年 月 日	住所 (団体にあつては、 主たる事務所の所在地)	職業 (団体にあつて は、代表者の氏名)	備 考
	十億	百万	千	円				
大阪府薬剤師連盟			92400	円	R.6.7.12	大阪市中央区和泉町1-3-8	乾 英夫	
こ の 頁 の 小 計			92400					
そ の 他 の 寄 附								
合 計			92400					

(その13)

3 支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表

(1) 支出の総括表															
項 目		金 額										備 考			
												本部又は支部に対して 供与した交付金に係る支出			
1 経 常 経 費				十億			百万			千		円			
(1) 人 件 費															
(2) 光 熱 水 費															
(3) 備 品 ・ 消 耗 品 費										1	5	4	7	6	
(4) 事 務 所 費															
小 計										1	5	4	7	6	
2 政 治 活 動 費															
(1) 組 織 活 動 費															
(2) 選 挙 関 係 費															
(3) 機 関 紙 誌 の 発 行 費															
(ア機 関 紙 誌 の 発 行 事 業 費)															
(イ宣 伝 事 業 費)															
(ウ政治資金パーティー開催事業費)															
(エそ の 他 の 事 業 費)															
(4) 調 査 研 究 費															
(5) 寄 附 ・ 交 付 金										9	2	4	0	0	0
(6) そ の 他 の 経 費											1	0	4	4	0
小 計										9	3	4	4	4	0
合 計										9	4	9	9	1	6

(その15)

(3) 政治活動費の内訳										項目別区分		寄附交付金		(寄附)						
支 出 の 目 的		金 額								年 月 日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団 体にあつては、主たる事務 所の所在地)	備 考							
寄附				十億			百万		千	円	9	2	4	0	0	0	2016.7.12	大阪府薬剤師連盟	大阪市中央区和泉町1-3-8	
こ の 頁 の 小 計											9	2	4	0	0	0				
そ の 他 の 支 出																				
合 計											9	2	4	0	0	0				

(その15)

(3) 政治活動費の内訳								項目別区分 <u>その他の経費</u> (<u>雑費 振込料</u>)			
支 出 の 目 的	金 額							年 月 日	支 出 を 受 け た 者 の 氏 名 (団体にあっては、その名称)	支 出 を 受 け た 者 の 住 所 (団 体 に あ っ て は 、 主 たる 事 務 所 の 所 在 地)	備 考
		十億		百万		千	円				
こ の 頁 の 小 計											
そ の 他 の 支 出						10	440				
合 計						10	440				

(その17)

資 産 等 の 状 況

1 資産等の総括表

資 産 等 の 有 無			
資 産 等 の 項 目 別 区 分	有	無	備 考
ア 土 地	☐	☒	
イ 建 物	☐	☒	
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	☐	☒	
エ 取得の価額が100万円を超える動産	☐	☒	
オ 預金(普通預金及び当座預金を除く。)又は貯金(普通貯金を除く。)	☐	☒	
カ 金 銭 信 託	☐	☒	
キ 有 価 証 券	☐	☒	
ク 出 資 に よ る 権 利	☐	☒	
ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	☐	☒	
コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	☐	☒	
サ 取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	☐	☒	
シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	☐	☒	

宣 誓 書

添 付 書 類 (別添のとおり)

- 1 領収書等の写し
- 2 監査意見書 (政党及び政治資金団体に限る。)
- 3 政治資金監査報告書 (国会議員関係政治団体に限る。)

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

令和 7 年 4 月 3 日

政治団体の名称

富田林業利師連盟

会計責任者の氏名

遠山 幸男

解散の場合のみ下欄を記入すること

(代表者の氏名)

- (備考) 1 会計責任者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、会計責任者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りではない。
- 2 政治団体の解散に伴う報告書の場合は、会計責任者の氏名その他、代表者の氏名を記載すること。また、代表者及び会計責任者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、これらの者の代理人が提出する場合にあっては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、代表者及び会計責任者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りではない。